

---

## 岐阜県立東濃フロンティア高等学校

校 長 吉村 智典  
学校住所 土岐市泉町河合1127-8 電話 0572-55-4151

---

- 1 会議名 東濃フロンティア高等学校 学校運営協議会 (第3回)
- 2 開催日時 令和6年2月5日(月) 13:30~15:30
- 3 開催場所 東濃フロンティア高等学校 会議室  
開催にあたり、委員による授業参観を実施した
- 4 参加者
- |       |       |  |
|-------|-------|--|
| 会 長   | 山田 利彦 | 土岐市泉西公民館館長                                   |
| 副 会 長 | 松本 律子 | 土岐市保護区保護司会                                   |
| 委 員   | 三浦 直之 | 東濃鉄道多治見営業所助役                                 |
|       | 小嶋 和夫 | 泉町河合区長                                       |
|       | 河村 圭美 | 東濃フロンティア高等学校育友会本部役員                          |
|       | 村野 政章 | NPO法人Earth as Mother 本部副理事(兼「いくるば」<br>事業統括長) |
|       | 長江恵理子 | 精神保健福祉士                                      |
- 学 校 側
- |       |        |
|-------|--------|
| 吉村 智典 | 校 長    |
| 松岡 千年 | 副校長    |
| 田並 正  | 教 頭    |
| 井戸 勇心 | 事務部長   |
| 松本 義一 | 教務主任   |
| 高木健太郎 | 生徒指導主事 |
| 松浦 隆秋 | 進路指導主事 |

### 5 会議の概要(協議事項)

#### (1) 令和5年度の分掌の取り組みについて

意見1: 校則等の改正については、髪の色が明るくても青少年育成協議会の発表では、しっかりとした発表をして優秀賞を受賞しているの、身なりだけを整えさせるのではなく、生徒の個性を重んじ、心を育てていくことが大切である。生徒の対話の中で、学校に必要な校則をつくっていけばよいと考える。

⇒現在、生徒や保護者に意見を聞いているので、その結果を見て検討し、本協議会でも検討を願いたい。

意見2: 2年生のインターンシップでは、実際の職業を実践する中で、職業観を養い、自分の進路活動を具体的に考えることに役立っている。中学校や大学等でも実施されているが、高校でも中身のあるインターンシップを実践していただきたい。

⇒来年以降も2年生の生徒全員を対象に実施していきたい。

意見3: 1年生の「職業インタビュー」では保護者や家族等から職業のインタビューをして職業に関する発表をしているが、この取り組みは職業観の育成という面のみならず、家庭の会話を増やす面からもよい効果を得ていると考える。

⇒今後も工夫して実施していきたい

意見4: 地元、土岐市泉町の文化祭に参加したり、土岐市保護司会と連携して「青少年育成

街頭啓発活動をおこなったりしているが、こういった活動は地域コミュニティとの共生の原点であり、今後も続けていってほしい。  
⇒来年度以降もできる限り実施していきたい。

(2) 生徒会生徒との交流について

意見 1：発表で生徒会の活動が盛んであることがわかった。生徒は学校の広報担当でもあると考えるが、皆さんの考える東濃フロンティア高等学校の押しは何か。あれば答えてほしい。

⇒「自ら選び 自ら学ぶ」という校訓にある通り、自分で授業を選択し、履修し修得することができることや、少人数で授業やHR行われているので、授業などの相談がしやすいところが本校の押しだと考える。

6 会議のまとめ

- ・生徒が自然体で挨拶していることなど、本校生徒に対する高評価を聞くことができた。さらなる評価を得るために、人間性の育成に努め、本校教育の推進を図りたい。
- ・本校が実施した、地域との連携について、今後も続けてほしいとの要望が強かった。来年度もこのような取り組みを続けていきたい。